



7月号

麻布幼稚園だより

AZABU kindergarten

令和2年6月29日
港区立麻布幼稚園
園長 藤田 智子

季節を楽しむ

雨に濡れた園庭のアジサイが色鮮やかに輝いています。この季節ならではの素敵な光景です。雨上がりの園庭のアジサイが咲く植え込みの近くから、子どもたちの声が聞こえてきました。「このお花、アジサイっていうんだよね」「こっちのアジサイと向こうのアジサイは色が違うね」「小さいお花がいっぱいくっついて大きいお花になっているんだね」「こっちのお花は真ん中がお花じゃなくてつぶつぶになってる！」アジサイの色や形の違いに気づき、気付いたことを話したり、友達の言葉から新たなことに興味をもちじっくりと観察をしたりする子どもたちの姿がありました。子どもたちの気づきや興味をさらなる興味につなげたり、知識として蓄積できるようにしたりするために、それぞれの学級では、図鑑やその季節に関連する物語の絵本などを準備し、子どもたちが自分で調べたり、興味をもって遊びに取り入れたりすることができるようにしています。

この時期の園庭には、アジサイの他にも、子どもたちの興味が広がるいろいろな自然物があります。先週、年長組の学級では、ウメの実の収穫をしました。ウメの実が黄色く色付いているのを見つけた子どもたちが、その発見を学級の子どもたちに伝え、年長組の子どもたちが集まって収穫を楽しみました。年長組では、梅雨の晴れ間に、2月に植えたジャガイモの収穫もしました。土の感触を楽しみながら手で掘り進め、土の中から出てきたたくさんのジャガイモを見て、自分たちで植えたジャガイモの成長に驚き、大喜びの収穫となりました。



その他にも、年長組では、パプリカ・シソ・ミニトマト・ローズマリー・ミントを、年中組では、エダマメ・オクラ・アサガオを、年少組では、ミニトマト・ナス・オジギソウの栽培をしています。野菜は、それぞれの学級で子どもたちが収穫した後、ご家庭に持ち帰ります。栽培や収穫の話を知ったり、お子さんと一緒に調理をしたりしながら、幼稚園での経験をご家庭での食育にもつなげていってください。

いよいよ7月からは、毎日の登園がはじまります。ようやく、5学級の全園児が揃って活気のある園生活をスタートすることができます。感染症予防対策のため、今年はプール指導を行うことはできませんが、色水や舟作り、水鉄砲など、いろいろな水遊びを取り入れ、夏の暑さの中で水に触れる気持ちよさを十分に味わえるようにしていきたいと思えます。この状況の中でもできる、この季節ならではの活動を思いきり楽しめるよう、7月の教育活動を充実させてまいります。